



インスピレーションになる

Rotary



国際ロータリー第2610地区
南砺ロータリークラブ

クラブ会報

なんと

NO. 2420

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail office@nanto-rc.jp



例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/富山銀行福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ぶくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

撮影 写真同好会 中田裕二会員



瑠璃光院の紅葉

- ♣ 11月の誕生記念日祝
 - 4日高野 実 11日片山道代
 - 19日松村 壽 29日荒井 進
- ♥ 11月の結婚記念日祝
 - 2日大西正芳 2日榊 祐一
 - 6日谷口和尋 18日本本修一
 - 21日松井洋司 22日川合声一
 - 23日三吉外男 24日片山道代
 - 30日片山浩一



→ 時代は昭和から平成へと流れ、インターネットや携帯電話の普及により、仲人や世話人を介する1対1のお見合いから、“合コン”“婚活パーティー”“出会い系サイト”“結婚情報サービス”や、行政や自治体からんだ“街ぐるみの、集団お見合い”など形が変わって、更に恋愛が加わり、今では恋愛結婚が成婚者の約90%だそうです。

第2480回例会 平成30年11月6日(火) 曇時々小雨

- ◆点 鐘 12:30 岩木貴之会長
- ◆司 会 森 悦夫 SAA
- ◆国歌「君が代」斉唱 ・ Rソング：「四つのテスト」
- ◆ゲスト 地区R財団副委員長 八木圭一郎様(金沢RC)
- ◆会長の時間 岩木貴之会長

今日は“お見合い記念日”だそうです。これは1947年(昭和22年)のこの日、結婚紹介雑誌(希望)が主催する戦後最初の大々的なお見合いパーティーが東京の多摩川湖畔で開催されたことにちなんで設けられたものです。当時、戦争直後の混乱で従来の結婚相手探しのシステムが崩壊していた上に、戦争で婚期を逃した人も多く、このパーティーには、20歳から最高50歳までの男女386人が参加したとの事です。会場で相手を探し、最高3人まで身上書を申し込むという仕組みでした。お見合いと言う制度は恐らく人類の歴史の始まり頃から違う形として存在したかも知れませんが、時代や地域により捉えられ方も微妙に違っております。そこで本日はこの“お見合い”について少し調べてみました。

平安時代の貴族の間で行われておりました“妻問い”とは、男性が女性宅を訪問するというものです。基本的には双方の家で話を付けたうえで、男性が女性のもとに3日連続で通う、もしくは宿泊すれば、婚姻成立とみなし、祝宴に移ることになります。この妻問いは夜這いを制度化したものともいえます。夜這いも本人たち、もしくは、親同士の合意、暗黙の了解があったうえで継続しますと、結果的に通婚状態となり、その後、祝言を挙げることとなります。気に入らなければ、通うのを止めれば良いわけですし、鍵をかけて家に入れなければ良いという、まさに現場実習的な、体当たりのお見合いであったわけですね。その後、江戸時代の武士の間では、女性宅を訪れ、気に入れば出されたお茶を飲み、お菓子を食べ、あるいは扇子を置いて帰る。気に入らなければ、お茶やお菓子に一切手を触れず、無言で帰る、といったきたりのお見合いが、頻繁に行われておりました。町民の間では、仲人役が、水茶屋や芝居小屋で、男女を引合わせ、お互いに気に入れば、即祝言の日取りを決め、合わなければ、そのまま“きよさら”ということであったようです。現代のお見合いの原型が、この江戸時代であったと言われております。

明治時代に入り、近代西洋を模倣し明治31年(1898)に民法が裁定され、それまで村落・家・個人などの取り決めに委ねられてきた結婚は、法制度の中に組み込まれることになりました。明治の民法は一夫一婦制を採用し、身分制度を廃止しました。西欧から入ってきた文化に“恋愛”がありますが、遊郭や妾が公然と認められていた時代では、恋愛と結婚を結びつける意識は薄く、当時の近代日本では、依然としてお見合い結婚でした。

明治13年(1880)大阪で山口吉兵衛が“高砂業”と呼ばれる“養子女婿嫁妻妾縁組中媒取扱所”なる仲人業を立ち上げ、明治17年(1884)には東京日本橋に“渡辺結婚媒介所”が誕生しております。この背景には、村落共同体の崩壊があり、大都市へ人口が集中したことで、相手を探すことが難しくなり、昭和8年(1933年)東京に公立の結婚相談所が設けられました。当時人口問題研究所の結婚調査では成婚者の約70%がお見合い結婚であった。→

◆理事報告 久恵龍三幹事

- ①「貯筋」同好会が承認された。
- ②ロータリー財団の寄付
- ③クリスマス例会 TONAMI 翔凜館

◆幹事報告 久恵龍三幹事

- ①国際大会 ドイツのハンブルグで開催
- ②G事務所より「2018年11月R財団月間ソリソースのご案内」
- ③〃「北海道胆振東部地震義援金2,734,200円(11/5送金)報告と御礼」
- ④富山RCより「地区大会ご参加のお礼」について
- ⑤高岡西RCより例会変更のご案内

◆委員会報告

- 親睦活動 山田 孝委員長
 - X' マス家族会 12月18日(火)18:30 翔凜館(旧砺波平安閣)
 - 多数のご参加をお願いします。尚、出欠は11月20日頃まで。
- R財団 中田裕二委員長
 - 年次寄付150ドル、ポリオ寄付30ドル、計180ドルをよろしくお願ひ致します。11/4の「ポリオ撲滅キャンペーン」に会員19名、RA 2名、IA 12名を含み計35名参加で募金活動行いました。お陰様で70,160円が集まりました。400人程の方から寄付がありました。

★ニッコポックス 11/6 榊 祐一委員長

- 岡部君 日曜日の菊祭りにポリオ募金に参加しました。IA・RAの皆さんとクラブの皆さんと一生懸命頑張りました。大変楽しい奉仕活動を体験できました。今日の卓話は地区R財団副委員長の八木君です。よろしくお願ひ致します。
- 中田裕君 R財団副委員長八木様、ようこそ。11/4ポリオ募金は7万円余り集まり、まずまずの成功だと思います。参加の皆様へ感謝です。
- 久恵君 ポリオ募金活動、ご苦労様でした。八木財団副委員長様ようこそ。
- 木勢君 ロータリー財団副委員長八木圭一郎さんをお迎えして。
- 杉本君 中田さん、R財団八木副委員長、卓話宜しくです。2週間前に転んで膝の怪我。だいぶ良くなりまともに歩けるようになりました。
- 荒井君 誕生日お祝ひありがとうございます。R財団八木副委員長ようこそ。
- 高野君 70才の誕生日を迎えました。ありがとうございます。
- 松村君 誕生日祝ひがたく頂戴しました。例会場への階段登りのおかげでまだ達者なほうです。
- 片山道君 誕生日祝ひありがとうございます。息子は今年成人式、娘は5年生。ロータリーも12年目を迎えます。早いものです。
- 大西君 八木様ようこそ。結婚祝ひ有難う。いつの間にか?40年目となりました。最近はケンカも静いも、会話も無く静かに過ぎてます。
- 片山浩君 結婚記念いただきました。八木財団副委員長ようこそ。
- 三吉君 結婚記念祝ひ有難うございます。結婚して50年が過ぎました…ね。
- 川合君 10年経ち、立山本店リニューアル工事が完成。本日よりオープンセールがスタート!! 感謝です。結婚記念のお祝ひ有難うございます。
- 松井君 結婚記念のお祝ひ、ありがとうございます。
- 榊 君 結婚記念のお祝ひ有難うございます。ヘクサンボをネットで調べたところ、台風が来ると生息地が風で荒らされて、里に避難して来るそうです。大発生のは大雪になるという話は迷信だそうです。
- 吉田君 本日早退致します。
- 松本君 米の中間選挙がどうなるのか、世界が平和で安定するように。
- 石崎博君 特に良いことはないけど、元気であるのか一番です。
- 山田喜君 まねきさんの食事です。ヤッター!!! 嬉しいです。頂きます。
- 山田清君 11月に入り県外のスキー場がオープンしました。毎週の送迎が大変です。早く地元の雪がほしい!!



自己紹介 昭和42年生まれ2005年に金沢RC所属。職業分類はユニホーム製造、趣味 自転車、マラソン、登山
南砺RCの財団への



寄付の総額は累積すると247,962ドルです。マルチプルフェローが22名、ポールハリスフェローが12名。

ロータリーの新しいシステムで「シェア」があります。これは寄付をロータリー財団が3年間運用します。3年後に運用益をクラブへ還付します。2610地区では3年前には年次寄付276,000ドル、今年度、これの半分138,000ドルはGDFでもう半分はHDFで138,000ドル、このシステムで地区に戻ってきます。地区の資金も半分です。各クラブの事業に充てるために、補助を出しています。この原資がこの69,000ドルです。グローバル補助金として同額。クラブで寄付した半分が戻ってきます。

2610地区/シェアの周期			
2015-16 柳生PG	2016-17 岡部PG	2017-18 下口PG	2018-19 香林G
寄付/投資	投資	投資	資金を使用
276,000ドルを 年次基金に 寄付			138,384ドル DDFへ 138,384ドル WFへ

グローバル補助金の申請
重点分野の目標に一致
持続可能
海外のロータリークラブか地区が関与
最低予算は30,000ドル
クラブが資格を満たしている
ことを地区が確認
(3年間の年次寄付の平均が\$12,000以上)

ロータリー財団の補助金は二つありまして、地区補助金、グローバル補助金。グローバル補助金は6つの重点分野が決まっています、該当のものにしか充てられない。当地区では、地区補助金でいろんな事業をさせていただいております。優秀なものを委員会のなかで選んで3つ表彰しています。このシステムが始まったときは24クラブ33件だったのが、今年

補助金プロジェクト賞
2017-18年度 43クラブ54件
加賀白山RC…ニート・引きこもり支援事業
砺波RC…青少年健全育成プログラム事業
高岡北RC…オタヤ子ども食堂支援事業

は43クラブ54件です。このシステムは日本のロータリー財団から2610地区だけであると言われている。他地区でも紹介したいので、事業の内容を教えてくださいと問い合わせがありました。グローバル補助金はハードルが高い6つの重点分野の事業として持続可能でないといけない。海外のロータリークラブもしくは地区が関与していること。最低の予算が30,000ドル3年間の平均が12,000ドル以上。医療関係で若い医師に海外への道を開いています。

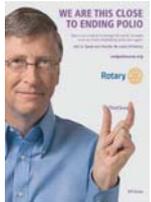
ここからは、ポリオの話です。エジプトでは紀元前の1400年前のレリーフの人物の足がポリオで曲がっている。日本では1967年に洞爺湖の近くの貝塚で発見された10歳くらいの骨がポリオで曲がっている。縄文時代からポリオがあった。アメリカのルーズベルト大統領が39歳でポリオを発症した。ポリオは小児麻痺と呼ばれていた、脊髄のなかにある灰白髄がポリオウイルスによって侵される病気である。ウイルスの侵攻によって骨の変形が進んでいきます。ポリオが進行すると自分では呼吸することができない。鉄の肺は最近まで使われていた医療器具です。当時は年間35万人が感染する病気であった。ポリオは1型～3型ある。



古代エジプト第18代(BC1403~1365)年碑レリーフ

ポリオとは？
正式名は Poliomylitis 略してPolio (ポリオ) 日本名「急性灰白髄炎」一般名「脊髄性小児麻痺」主に小児に発症するが大人に発症する事もある。病原菌のポリオウイルスが、脊髄の灰白質に入り込み神経細胞を傷害する。手足の筋肉が麻痺、委縮し手足は極端に細くなる。ウイルス感染者の約0.1%に麻痺症状は発生する。延髄や呼吸筋が侵されると自発呼吸が出来なくなり死亡するが、人口呼吸装置(鉄の肺)に入り続けなければならなくなる。

1型は足の変形や呼吸困難のウイルスで自分の国に存在していたものを野生株、他の国から運ばれてきたものを外来株と言っています。野生株の残っている国を常在国と呼んでいます。有効な治療法はなく、経口型のワクチンまたは注射ワクチンで予防するしかない。日本におけるポリオは明治の後期から10年おきに流行していた。1960年に5260人が感染し時の厚生大臣がソ連とカナダから生ワクチンを緊急に輸入し、児童に一齐に投与して劇的な効果があった。その後は発症が76人になっている。日本の対処方法がWHOによって世界に認められた。今は注射の不活ワクチンを使用する方式になっている。GPEIの運動、常在国は4つになった。2009年にビルゲイツ財団が3億5千500万ドルを寄付した。その結果、常在国は3つで患者数は17人になった。3年間の患者数がゼロであると証明されないと撲滅宣言ができない。1回の注射は6000円である。1人6回投与するとして100万人には360億円が必要である。市町村の予算で賄われている。



(会報担当・木勢博文)

出席報告
吉田 実委員長

会員数	47名
11月6日出席率	76.60%
(欠席11)	
10月23日の修正	91.49%
(欠4メーク)	
メンバー： 片山浩一君、北島芳信君、木村伊徳君、谷口和尋君、松本敏博君、山田清志君、山田孝君。	

ポリオ撲滅訴え募金
南砺RCと福光高生
南砺市園芸植物園で、ポリオ(小児まひ)撲滅に向けた募金活動を行った。
会員19人と南砺福光高校インターアクトクラブの部員12人が参加した。「南砺菊まつり」でにぎわう会場で募金箱を手に、「ポリオ撲滅に協力をお願いします」と呼び掛けた。募金はポリオワクチン購入などに充てられる。

ポリオ撲滅で募金
南砺RCと福光高生
南砺ロータリークラブ(RC)と南砺福光高生インターアクト部は4日、南砺市園芸植物園で、ポリオ(小児まひ)の撲滅活動に役立てるための募金に取り組んだII写真。
岩木貴之会長ら南砺RCの19人、南砺福光高の生徒

12人を含む35人が参加した。参加者は、ポリオの発症がアフガニスタンなど世界3カ国にまで減少した現状を来場者に説明し、協力を呼び掛けた。
富山新聞二・六

次回の予定 11月20日(火) 第2482回
卓話 株日本抵抗器製作所社長 木村 準様
担当 荒井 進会員

本日のプログラム 11月13日(火) 第2481回
卓話
担当 古軸裕一会員